



鼓ヶ浦キッズ



学校教育目標：「学校が楽しい、明日も来たい」と思える学校／知・徳・体 調和のとれた子どもの育成

令和3(2021)年11月10日 第11号

落ち着いた学習環境に

学校では、県や市で示される新型コロナウイルス感染症防止対策に基づき、2学期当初から午前中のみ
の授業やパソコンによるリモート授業、運動会の縮小、
大人が集まる会議等の自粛など、子どもの命と健康
を守ることを何よりも第1に考え、教育活動を進めて
きておりますが、新型コロナウイルス感染も現段階で
は、減少傾向にあり、学校生活もようやく落ち着いた
環境になってまいりました。子どもたちも多くの行事
を重ねる中で、明るく活動的になってきており、先生方の授業研究では活発に発言する姿もあります。



11/2(火)栄養教諭を招いた食育の授業 (4年)

学校では、準備や講師等の受け入れ事務もありますが、市教育委員会等からの出前講座などを積極的に活用し、子どもたちがこれまでの学習を深めています。

11/16(火) ぜひ、お越しください!! 授業参観(学校開放デー)

2限目(授業開始 9:40)～5限目(授業開始 13:50)まで行います。フリー参観で、申し込み等も必要がありませんので、保護者の方どうしお誘い合わせの上、お気軽にご来校ください。授業や休み時間の子どもたちの様子をご覧いただければ幸いです。

11月15日(月)～21日(日) 家庭学習・生活読書強化週間の取組へのご協力をお願いします。

前号でもお知らせしましたが、6月にも取り組んでいただきました子どもたちの学習習慣の定着と基本的な生活習慣の向上をめざす家庭学習・生活読書強化週間の取組(15日～21日)へのご協力をお願いします。

早寝早起き朝ごはん、学習時間や読書などに取り組んだ内容や時間等をお子様とともに記録表に記入していただきますようお願いいたします。記録表は後日、お子様にお渡ししますので、この期間に家庭でのお子様の生活をあらためて見つめ直し、励ましていただければ幸いです。(3学期にも予定しております。年3回実施)

11月中旬～12月初旬 主な行事予定

- 11日(木)～12日(金)
6年生修学旅行(伊勢・志摩)
- 15日(月)
家庭学習・生活読書強化週
間の取組開始～21(日)
- 16日(火) 授業参観(学校開
放デー 2限目～
5限目)
学校運営協議会
- 17日(水) 集団下校

- 25日(木) 6年生ワックスがけ作業
1年～5年/5 限授業 下校時刻14:50
- 26日(金) 伊勢型紙教室 2, 3 限目 4 年生
- 12月 2日(木) 6年生中学校制服採寸 15:45～

- 12月 3日(金) 中学校区人権フォーラム(児童の代表)
- 12月 4日(土) 5日(日) 幼小美術作品展(イオンモール)
- 12月 9日(木) 6年生SNS講座出前授業
- 12月 8日(水) 児童集会(5限目) 5年生食育の授業
- 12月10日(金) 地震・津波を想定した引き渡し訓練
(メール配信予定:14:35分頃)

11/1(月)さつまいもほり

1年生と6年生が1学期に植えたさつまいもの収穫を行いました。教科書で学習した植物や作物を植え、世話をしている栽培活動は、土の感触や自然を身近に感じ、五感を養うことにもつながる取組です。

6年生が「ここを掘ってごらん」と優しく1年生に声をかけ、掘らせてあげたり、長いツルを切ってあげたりしている場面もありました。

収穫したさつまいもは、1年生と6年生で分けて持ち帰りましたが、おいしくいただきましたでしょうか。



11/4(木) 4年生 社会見学

4年生は、三重県南部浄化センター、四日市港ポートビル、鈴鹿市伝統産業会館を訪れました。

南部浄化センターでは、いくつかに分かれた貯水槽からは処理水の匂いもしていましたが、川に流せるよう微生物による適切な処理をしている様子等がよくわかりました。新しい処理施設を建築中の工事現場では、作業所の屋上で、実際に小型カメラ搭載のドローンを操縦して空から建築現場を見たり、タブレットでADによる工事の経過等をわかりやすく説明していただいたりして、貴重な体験ができました。

四日市港ポートビルでは、14階で、担当者から港の歴史や役割、様々な国から工業製品や石炭などが輸送されていること等について説明を受けたり、DVDを視聴したりして学習を深めました。

昼食は秋晴れの下、港に隣接した公園で食べました。その後、地元の鼓ヶ浦にもどり、伝統産業会館で伊勢型紙のしおり作りにも挑戦しました。



11/6(土)鼓ヶ浦海岸清掃

晴天の下、鼓ヶ浦海岸清掃実行委員会の主催により海岸清掃を行いました。当日は、子どもたちも含めて、約140名の地域のみなさんにご参加いただきました。新型コロナウイルス感染症の患者数も現在では、減少傾向を示しておりますが、PTA活動も難しい状況にあったことや「土曜日の教育活動」として位置付けております子どもを対象とした公民館事業「鼓・夢工房」の連続講座も2年続けて休止となったこともあり、子どもたちやPTA、地域の方が久しぶりに一堂に会し、自主的に取り組む貴重な機会となりました。



大正時代から海水浴場として、また「鈴鹿音頭」にも歌われているように、月がきれいで、景色が美しい海岸としても有名です。ご存知の方もみえるかと思いますが、鼓ヶ浦と言う名前は、その昔、打ち寄せる波の音が和楽器の鼓の音に聞こえたことから、また、伊藤俊一さんの『鈴鹿の昔話』には、奈良時代の頃、海から鼓の音がするので、漁師が網を入れたところ、鼓に乗った観音像が現れたことから名付けられたという言い伝えもあり、この地は古くから、海と密接なつながりがあります。学校だけの取組では、子どもたちは「海岸が近いので、掃除は仕方ないかな」という気持ちが残るかもしれませんが、このようなPTAと地域が一体となった取組は、住んでいる地域を故郷と感じ、自然環境を大切にする気持ちを養うことにもつながると思います。休日にかかわらず、ご参加いただいた皆様方、どうもありがとうございました。